

ノロウイルスによる食中毒・感染症に注意しましょう！

神戸市保健所

感染源

1. ノロウイルスに汚染された貝類を、生あるいは不十分な加熱で食べた場合
2. 食品の取扱者がウイルスに感染しており、その人の手指などについたウイルスで汚染された食品を食べた場合
3. 患者の便や嘔吐物などからのウイルスが口に入った場合

ノロウイルス対策

1. 二枚貝は、中心部まで十分加熱調理(85～90℃で90秒間以上)する
2. 手洗い、うがいを励行し、調理器具は十分に洗浄し、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)や熱湯で消毒する
3. 患者の便や嘔吐物等进行处理する時は、使い捨ての手袋とマスクを着用し、汚物が飛び散らないように密閉して捨てる。汚染された場所は次亜塩素酸ナトリウムで浸すようにふき取る

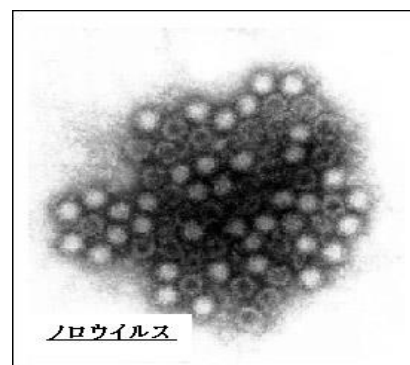
■ノロウイルスってどんなもの？

ノロウイルスはヒトに感染して下痢や嘔吐等の胃腸炎症状を引き起こす病原体の一つです。

二枚貝に付着していることがあり、毎年冬場にはこのウイルスを原因とする食中毒が多発する傾向があります。

また、患者の嘔吐物や便からも感染することがあります。

近年、高齢者施設などの、集団生活の場で感染が拡がる 경우가多く、抵抗力の弱い高齢者や小児などが感染すると重症化することがあります。



■感染したらどうなるの？

感染すると、1～2日後に発症し、主症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛で発熱は軽度です。通常、これらの症状も1～2日で治まり、後遺症も無く比較的軽症の病気ですが、高齢者や乳幼児では、脱水症状などにより重症化することがあります。

症状が治まっても便には1週間程度、長いときには1ヶ月程度ウイルスが排出されるといわれますので、排便後の手洗いをしっかりと行うことが重要です。

■治療法は？

現在、ノロウイルスに効果のある治療薬はありません。

通常は、脱水症状がひどい場合に点滴を行うなど、水分の補給等を行う対症療法が行われます

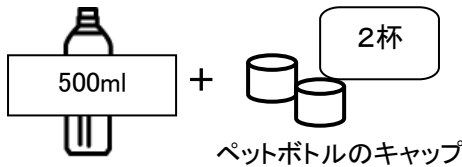
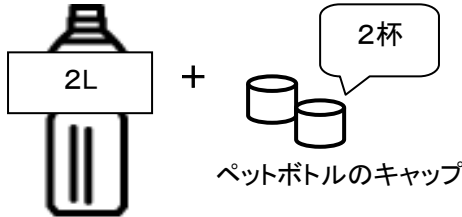
■感染予防、消毒や汚物の処理はどうしたらいいの？

1. 二枚貝は、中心部まで十分加熱調理(85～90℃で90秒間以上)しましょう。
2. 石鹼を使用し、十分な手洗いとうがいを励行しましょう。特に、トイレの後、調理を行う前、食事前には念入りに。高齢者施設などでは、介護の前後や便・嘔吐物の処理後も重要です。手洗い後はタオルの共用は避け、使い捨てのペーパータオルを使用しましょう。
3. 生鮮食品(野菜、果物など)を十分に洗浄しましょう。
4. 調理器具の洗浄・消毒を行いましょ。

消毒用アルコールは効果が弱く、熱湯か次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)が効果的です。
5. 飲食店や給食施設では、盛り付けや配膳などの作業時には、必ず使い捨て手袋を着用しましょう。また、下痢、嘔吐などの症状が有る場合には、調理、盛り付け作業等には従事しないように。
6. 嘔吐物や便を処理するときは、使い捨てのマスクと手袋を着用し、汚物中のウイルスが飛び散らないようにしましょう、
 - ・ 汚物は、ペーパータオル等で静かに覆い、上から消毒薬をかけた後にふき取る。おむつ等は、できる限りゆらさないように取り扱う。
 - ・ 汚物が付着した床等は、次亜塩素酸ナトリウム(塩素濃度約 0.1%)で浸すようにふき取る。
 - ・ オムツやふき取りに使用したペーパータオル等は、ビニール袋に密閉して廃棄する。(この際、廃棄物が十分浸る量の次亜塩素酸ナトリウム(塩素濃度約 0.1%)を入れることが望ましい。
 - ・ ノロウイルスは、乾燥すると容易に空中に漂い、これが口に入って感染することがあるので、便、嘔吐物を乾燥させないうちに処理することが重要。

☆塩素系消毒薬(次亜塩素酸ナトリウム希釈液)の作り方

塩素濃度が約 5 または 6%の場合

できあがりの濃度	希釈液の作り方 (ペットボトルのキャップ1杯は約5mlです)	
約0.1% (1,000ppm) 便・嘔吐物の消毒用 (便・嘔吐物で汚染された) 衣類の消毒用	500ml = 水道水 + 家庭用塩素系 漂白剤 10ml (ペットボトルのキャップ2杯)	 <p>500ml + 2杯 ペットボトルのキャップ</p>
約0.02% (200ppm) ドアノブやおもちゃ・	2000ml = 水道水 + 家庭用塩素系 漂白剤 10ml (ペットボトルのキャップ2杯)	 <p>2L + 2杯 ペットボトルのキャップ</p>

塩素系消毒薬を使用する際には、必ず換気しましょう！